

平成 28 年 11 月 25 日

岡本

「第 1 回ボランティア体験者交流会」

～体験で得たこと・感じたこと・みんなに勧めたいこと～

A グループ意見交換のまとめ

日時：平成 28 年 11 月 23 日(水・祝) 15：35～16：10

出席者(敬称略)：速水、小川、竹内、為井、橘、武市(支援センター)

VIC： 松尾、木下、岡本

- ◇ ボランティアは無理せず長く続ける事が大事。
- ◇ 楽しい出会い、ふれあい、助け合いがある。
- ◇ 人間関係がすごく広がった。
- ◇ 共通の話題があり楽しい。閉じこもっていたらこのような気分にはならない。
- ◇ 子供相手のボランティアはとても楽しい時間を過ごせる。自分も元気になる。子供に遊んでもらっている感じ。子供が大好き。
- ◇ こども広場・狭山っ子ティーチャー・元気っ子などは先生の資格はいらない。資格がいると思っている人が多いのでは.....資格がいらないと PR が必要では。PR すれば沢山集まる。
- ◇ こども広場・狭山っ子ティーチャー・元気っ子などの活動をもっと知らせて欲しい。活動内容を知らない人が多い。
- ◇ ひとつの団体でじっくりやる活動の仕方と、いろいろな場で生活そのものでやっていくこともあるかと思う。
- ◇ 観光資源が狭山は少ない(狭山池、博物館などしかない)。観光の開発を進める。例えば狭山市に 7 つの暗渠がある(狭山市～市駅間)。もっと PR すべき。
- ◇ 高齢化、要員が少ない。もっと若い人に入ってもらいたい。
- ◇ まち研や熟いきがボランティアという意識はない。ボランティアという意識なしで、活動にかかわっている。自然に取り組んでいる。

以上